

中小企業信用保険法第2条第5項第7号(金融取引の調整)に関する認定事務取扱要領

1 認定基準について

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による経済産業大臣の指定を受けた金融取引の調整を行っている金融機関(以下「指定金融機関」という。)と金融取引を行っており、次のいずれにも該当する函館市内の中小企業については、申請により函館市長が認定書を交付することができます。

- (1) 指定金融機関からの借入金残高が金融機関からの総借入金残高に占める割合が10%以上であること。
- (2) 指定金融機関からの直近の借入金残高が前年同期に比して10%以上減少していること。
- (3) 金融機関からの直近の総借入金残高が、前年同期比で減少していること。

2 申請に必要な書類

- (1) 申請書(2部)
- (2) 決算書1期分(個人の場合申告書1年分)の写し
- (3) 法人の場合、現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書 ※3ヵ月以内のもので、コピー可
- (4) 各金融機関の残高証明書
- (5) 借入内訳書 ※決算期の期日で申請する場合は決算書の内訳書⑩で代用可

3 申請内容の期日について

1の(2)および(3)の「直近」については、申請時の1か月前までとする。ただし、1か月前までの残高によっては1の(2)および(3)の減少率が確保できない場合は、申請時の最大1か月前までの間で、より申請時に近い日とすること。

4 総借入金残高に含まれる範囲について

1の(1)および(3)の「総借入金残高」には、以下の機関からの借入を含むものとする。(中小企業信用保険法施行令第1条の3)

- (1) 銀行
- (2) 株式会社商工組合中央金庫
- (3) 株式会社日本政策投資銀行
- (4) 信用金庫及び信用金庫連合会
- (5) 労働金庫及び労働金庫連合会
- (6) 信用協同組合及び信用協同組合連合会
- (7) 農業協同組合及び農業協同組合連合会
- (8) 漁業協同組合及び漁業協同組合連合会
- (9) 農林中央金庫
- (10) 保険会社
- (11) 信託会社
- (12) 株式会社日本政策金融公庫
- (13) 株式会社国際協力銀行
- (14) 沖縄振興開発金融公庫

5 その他

借入金残高には、事業とは関係のない借入金(住宅ローン等)や手形割引、電子記録債権割引は含めない。

様式第7

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

函館市長 様

住所
申請者
氏名

私は、 _____ が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 金融機関からの総借入金残高のうち、 _____ からの借入金残高の占める割合 _____ % (A/B)

A 年 月 日の _____ からの借入金残高 _____ 円

B 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

2 _____ からの借入金残高の減少率 _____ % ((D-C)/D×100)

C 年 月 日 _____ からの借入金残高 _____ 円

D 年 月 日 (Cの前年同期を記入のこと) の _____ からの借入金残高 _____ 円

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 _____ % ((F-E)/F×100)

E 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

F 年 月 日 (Eの前年同期を記入のこと) の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

- <添付書類>
- ・決算書1期分(個人の場合申告書1年分)の写し
 - ・法人の場合、現在事項全部証明書(3か月以内のもので、コピー可)
 - ・個人の場合、住民票(3か月以内のもので、コピー可)
 - ・各金融機関の残高証明書(本書)
 - ・借入内訳書(決算期の期日で申請する場合は決算書の内訳書⑩で代用可)

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関および信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関または信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

第

号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

函館市長 大 泉 潤

借入内訳書（中小企業信用保険法第2条第5項第7号関係）

(単位：円)

金融機関名	令和 年 月 日 の残高（直近）	令和 年 月 日 の残高（前年）
合計（総借入残高）		

金融機関からの借入金残高および総借入残高は上記のとおり、相違ありません。

令和 年 月 日

申請者

住所

氏名